

情報提供日:令和8年5月25日

<県内先進事例> 学生向けインターンシップ経験者限定の職員採用試験を創設予定 制度創設に向け、令和8年度のインターンシップ参加者を募集開始(6/1~)

龍ヶ崎市では、令和10年4月1日付採用の職員採用試験で「汎用的能力活用型インターンシップ」※参加者のみが、受験可能な試験制度を新たに創設する予定で準備を進めています。

新たな試験制度は、「龍ヶ崎市職員人材育成総合計画」に掲げる「自ら学び、柔軟な発想とチャレンジ精神を持つ職員」の育成・確保の一環として行うもので、インターンシップ時の取り組み姿勢や、コミュニケーション能力などを把握し、職員採用試験時の評価の参考とする予定です。

今年度は制度創設に向け、令和9年度卒業見込の大学3年生や大学院生を対象にしたインターンシップ参加者を令和8年6月1日(月)から7月3日(金)まで募集し、令和8年8月17日(月)から21日(金)までの5日間、龍ヶ崎市役所で実務体験します。

なお、本市で「汎用的能力活用型インターンシップ」を実施するのは初めてで、茨城県内でも先進的な取り組みとなります。

インターンシップは、市役所での実務体験を通じて、地方公共団体の役割や政策形成過程への理解を深めるとともに、課題発見力やコミュニケーション能力など、社会で求められる汎用的能力の向上を図ります。また、実施期間中に学生への評価・フィードバックを行います。

これにより、学生側にとっては、市役所の仕事や職場の雰囲気への理解が深まるほか、面接だけでは伝わりにくい人柄や仕事への姿勢を評価に反映できるメリットがあります。また、就職後のミスマッチ防止につながることも期待できます。

一方、本市側にとっても、一定期間の業務体験を通じて、受験者の実務適性や仕事への姿勢などを把握しやすくなることから、地域への関心や志望意欲の高い人材の確保、採用後の早期離職防止につながるが見込まれます。

※汎用的能力活用型インターンシップ

国(文部科学省・厚生労働省・経済産業省)が2023年度から段階的に導入され、2025年度から本格運用している新しいインターンシップ類型の一つ。学生が企業で5日間以上の就業体験を行い、主体性や課題解決力などの社会人基礎力を磨く仕組みです。参加者の情報を採用選考に活用できます。(採用を保証するものではありません)

- | | |
|-------|--|
| ■対象者 | 令和9年度卒業見込の大学3年生や大学院生(本市職員志望者) |
| ■募集期間 | 令和8年6月1日(月)~7月3日(金) |
| ■申込方法 | 採用専用プラットフォーム「PUBLIC CONNECT」にて申し込み
URL: https://public-connect.jp/employer/2189 |
| ■実施期間 | 令和8年8月17日(月)~21日(金)の5日間 |
| ■勤務場所 | 龍ヶ崎市役所 本庁舎及び保健福祉棟 |
| ■募集人数 | 5人程度 |

担当課

龍ヶ崎市 総務部 人事行政課 人事グループ
担当者:高阿田・細田(たかあだ・ほそだ) 連絡先:0297-60-1512(直通)